IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況

2020年 5月度の 実施状況

- 参加手続きが完了しているISP (インターネット・サービス・プロバイダ) は57社。 当該ISPの約1.1億IPアドレスに対して調査を実施。
- ▶ NOTICEによる注意喚起は、287件の対象を検知しISPへ通知。
- ➤ NICTERによる注意喚起は、1日平均154件の対象を検知しISPへ通知。

NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

287件

(参考) 2019年度の累積件数: 2,249件 ID・パスワードが入力可能だったもの: 10.6万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



NICTER注意喚起※の取組結果

※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

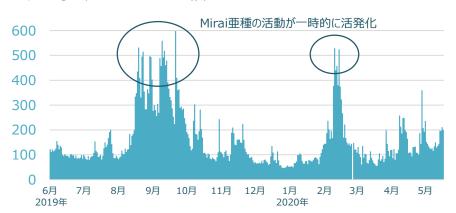
注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均154件

(参考) 期間全体での値:1日平均159件

最小:46件(2020/1/9)/最大:598件(2019/10/5)

**) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの(ユニークIPアドレス数)



新型コロナウイルス感染症拡大防止のために2020年4月度分のNOTICEに関する調査は見合わせたほかは、 全体として大きな変化はないものとの認識です。